

令和6年第12回筑紫野市教育委員会定例会

○日 時

令和6年12月26日（木）午後3時29分から午後4時21分

○場 所

筑紫野市役所 301会議室

○出席委員（5名）

教育長	上野 二三夫	教育委員	潮見 眞千子
教育委員	牛川 由美	教育委員	久原 寛
教育委員	和田 法明		

○欠席委員（0名）

○出席説明員（8名）

教育部長	長澤 龍彦	学校教育課長	江中 誠
学校給食課長	八尋 優一	生涯学習課長	檜木 理恵
文化財課長	小鹿野 亮	文化・スポーツ振興課長	安樂 鉄平
主任指導主事	鬼木 恵美	指導主事	西村 幸治

○出席事務局職員（1名）

教育政策課庶務担当係長 末次 勝也

○議事日程

1. 教育委員会会議録の承認について
令和6年第11回筑紫野市教育委員会会議録（令和6年11月28日開催）
2. 教育長の報告について
3. 議案第34号 筑紫野市学校運営協議会規則の一部を改正する規則の制定について
4. 議案第35号 筑紫野市奨学生の選考について
5. 議案第36号 筑紫野市奨学生の選考について

○部課長の報告について

○その他

○次回の日程 【定例会】令和7年1月23日（木）午後2時00分 筑紫野市役所 301会議室

会議録

○教育長：事務局から報告をお願いします。

○事務局：本日の会議は、傍聴はゼロ名でございます。

なお、教育政策課の轟課長が欠席させていただいております。

以上でございます。

○教育長：ただいまから令和6年第12回筑紫野市教育委員会定例会を開催いたします。

それでは、議事日程の順序に従い、会議を進めてまいります。なお、発言は議長の許可を得た後をお願いいたします。

日程第1、教育委員会会議録の承認の件

11月28日開催の令和6年第11回筑紫野市教育委員会会議録につきまして承認を求めたいと思いますが、御異議ありませんでしょうか。

○（特になし）

○教育長：質疑を打ち切ります。本件を承認することにご異議ありませんか。

○（特になし）

○教育長：ご異議なしと認めます。よって、本件については原案のとおり承認されました。

日程第2、教育長の報告の件

○教育長：

① 後期前半の終わりにあたって

（1）学力向上（全国・県）に係る教育長面談

（2）人事異動に係る校長ヒアリング

（3）教育長・教育委員懇談訪問

（4）筑紫野市教育支援委員会

（5）県重点課題委嘱校研究発表会及びICT活用教育授業改善訪問

（6）自然教室、修学旅行、音楽発表会等の学校行事

→ 12/24（火）後期前半の終了日

② インフルエンザ流行防止のための取り組みについて

冬休みの家庭での感染予防対策の取り組みとその継続・・・学校便り等で

③ 自然教室、修学旅行等の実施について

終了後、早めに各行事を振り返り、課題を整理し、次年度に活かすこと。

※資料を作成し、次年度、担当者・学年に引き継ぐこと。

④ 令和6年度 管内教育長会議報告（12／12）

○所長あいさつ

- （1）今年も師走を迎える時期になったが、管内の教育長をはじめ、市町教委、学校、地域、保護者の方々のご理解とご協力のおかげで、無事に、今日を迎える事ができており、深く感謝します。
- （2）年末年始に係る飲酒運転、綱紀肅正、不祥事の撲滅の取り組みの徹底をよろしく願います。
- （3）県重点課題等の発表会は、大変お疲れ様でした。管内30校の各種の発表会では、どの市町の教育委員会をはじめ、関係者の方々の努力により、無事に終わりましたこと、お礼を申し上げます。

○人事管理班関係

綱紀の厳正な保持について・・・資料1

○教育指導室・教育相談室関係

- （1）令和6年度冬季休業期間における児童生徒の指導について・・・資料2
- （2）学校給食におけるアレルギー事故の未然防止と適切な対応について

⑤ その他

第25回筑紫地区人権・同和教育研究大会について

開催方法・・・昨年度同様に、インターネットを活用した動画配信形式

動画の視聴期間・・・1／25（土）～2／16（日）の23日間

○教育長：ただいまの報告について、質疑ありませんか。

○（特になし）

○教育長：質疑を打ち切ります。

日程第3、議案第34号、筑紫野市学校運営協議会規則の一部を改正する規則の制定について

○学校教育課長：（提案理由の説明）

○教育長：本件について質疑ありませんか。

○（特になし）

○教育長：質疑を打ち切ります。本件を、承認することにご異議ありませんか。

○（特になし）

○教育長：ご異議なしと認めます。よって、本件については原案のとおり承認されました。

日程第4、議案第35号、筑紫野市奨学生の選考について

○学校教育課長：（提案理由の説明）

○教育長：本件について質疑ありませんか。

○久原教育委員：参考までにお聞きしたいんですが、この子にはお兄ちゃんと妹がいますよね。今回この子が奨学金を借りるとして、兄弟児であっても、これから先に奨学金を必要とした場合に要件が合えばもらえるのかというのが1点です。

もう一点は、この子は野球をしているということですけど、高校の特待生とかそういうことがあった場合はどうなるかということをお聞きしたいんですが。

○教育長：では、2件について。

○学校教育課長：1点目、お兄さん、妹さんがおられます。また、奨学金の申請があったらもらえるのかということになりますが、そちらは要件に入ればもらえる形になります。

あと、野球の特待生というところでございますが、特待生になりましても、要件に入れば、その分の交付は行うことができるということになります。

以上でございます。

○久原教育委員：ありがとうございます。

○教育長：よろしいですか。

○久原教育委員：はい。

○教育長：ほかございませんか。

○（特になし）

○教育長：質疑を打ち切ります。本件を、承認することにご異議ありませんか。

○（特になし）

○教育長：ご異議なしと認めます。よって、本件については原案のとおり承認されました。

日程第5、議案第36号、筑紫野市奨学生の選考について

○学校教育課長：（提案理由の説明）

○教育長：本件について質疑ありませんか。

○（特になし）

○教育長：質疑を打ち切ります。本件を、承認することにご異議ありませんか。

○（特になし）

○教育長：ご異議なしと認めます。よって、本件については原案のとおり承認されました。

以上で本日の議事はこれにて終了いたします。続きまして、各課等からの報告を受けたいと思います。

○教育部長：私のほうから、12月議会の報告等をさせていただきます。

令和6年第5回市議会定例会12月議会が12月4日から12月23日までの20日間の会期で開催され、22議案、全て御可決いただいたところであります。

教育部のほうからは2つの議案、二日市東小学校校舎増築及び長寿命化改修工事の設計・施工契約の締結、市文化会館の老朽化した空調設備の更新に伴う工事請負契約の締結、それと、学校施設に関する事項の専決処分が3件ございましたので、この承認を全ていただいたところであります。

また、文教福祉常任委員会と予算審査常任委員会の関連でございますが、まず、文教福祉常任委員会については、所管事務調査と所管事務報告ということで、教育部はいろいろと関心が高いものですから、10項目について調査、報告をさせていただいております。

その中の主なものとしたしましては、まず、スポーツ推進計画の関係、それと、いじめ・不登校対策、また部活動の地域移行の関係についてすごく関心が高く、多くの質問を受けております。総合教育会議の中でも、いろいろと協議調整した内容等を常任委員会のほうでも報告をさせていただきました。

そして、予算審査常任委員会では、学校施設及び公共施設の空調整備、特に体育館や特別教室、農業者トレーニングセンターの早急な整備を実現して欲しいといった内容で調査がありました。まず、特別教室につきましては、令和6年度において中学校の整備を行っているところでございます。そして、令和7年度につきましては小学校の特別教室の空調整備の予算化を検討したい。あと、体育館につきましては、国のほうで、避難所となる体育館の空調整備の加速といった部分で、補助金の予算化の検討が今なされていますので、そういったところの活用も含めて今後検討していくことを説明させていただきました。

農業者トレーニングセンターにつきましては、まず現状として簡易型の空調設備の予算化を検討するということと、今後10年以内に大規模改修を実施する必要があり、大きな予算を伴うこととなりますので、総合体育館の在り方も含めて検討するといった内容で説明をして、御理解いただいたところであります。

次に、一般質問につきましては、5名の議員から教育関連の質問がなされました。内容は、八尋議員と段下議員のほうから、不登校対策や不登校支援について、学びの多様化学校の設置が必要ではないかといった趣旨の質問でありました。この点につきましては、令和7年度に登校支援員の増員と、現在のつくし学級に相談機能を充実させて教育支援センター化を検討しているといったところで、まずはこの内容を充実させて不登校支援をしていくといった説明をさせていただいております。その後も、国の状況や他市の状況を踏まえながら必要な不登校対策を行っていく

といった答弁させていただきました。

次に、佐々木議員のほうからは、総合体育館の建設について、県レベルの大会が開催できるような体育館の設備、また、避難所機能を備えた体育館の設備が必要ではないかといった質問がありました。スポーツ推進計画を現在策定中ではありますが、市民アンケート調査の中でも体育館を望む声が非常に高かったということ、それと、先ほど説明しました農業者トレーニングセンターが建築から40年経過して、今後10年以内に大規模改修が出てくるといったところ、それに伴って多額の費用が必要となるため、まずは総合体育館の建設の在り方を優先的に検討していくということで答弁したところであります。

それと、春口議員と田中議員のほうからJ T跡地の関係で質問がなされまして、マンション等が建設された場合の対策はやっているんですかといったところでありました。この件については、当初の予定より業者の決定が遅れており、まだ具体的な計画が市のほうには全然上がってきていない状況なので、市のほうも、具体的な計画、対策をこれから進めていくということにはならない。そういう難しい状況があるので、業者が決定した後にすぐに協議をしていくといった答弁をし、御理解いただいたところであります。

議会関係は以上でございます。

○教育長：ありがとうございました。

○教育政策課係長：教育政策課からは1件、御報告をさせていただきます。

教育委員の皆様には、2024年度の前期差別事象報告という資料をお配りさせていただいておりますので、そちらを御覧いただければと思います。

本年度の前期に各学校から教育委員会に報告された差別事象について概要をまとめましたので、市内の学校現場の状況を知っていただきたく、御報告させていただきます。

まず1点目、前期の差別事象は、全小中学校で合計17件でございました。内容の内訳については記載のとおりでございますので、お読み取りいただければと思います。

次に、大項目2番の状況についてでございます。こちら、8項目にわたってまとめておりますが、抜粋して御説明させていただきます。

本年度前期の差別事象は17件であり、昨年より5件増えている状況でございます。中学校において、汚れる発言が4件報告されているほか、ガイジ、キチガイ発言に加え、認知症、視覚障害、難聴等、病名や障害種別を使って相手を傷つける言葉として使われているケースが目立つ状況でございます。

これらを認知した経緯については、特に中学校の教師の気づきで発覚した事象が数件、子どもたちが発言を問題として教師に報告した事象も数件あり、発言の問題性をしっかり捉えることが

できている例もございました。一方で、発言した子に対して周囲の子が指摘することができない事象も複数あり、学級全体の人権意識の高揚を図ることも急務であると認識しており、学校と連携した取組が必要であると感じておるところでございます。

以上でございます。

○教育長：ありがとうございました。

いろいろ考えなくてはいけない内容が入っていますね。特に⑦、この辺りは本当にこれから取り組まなくちゃいけない内容だと思います。

改めて資料をご確認いただき、今後さまざまなアドバイスをさせていただくとありがたいなと思っていますので、よろしく願いいたします。

○学校教育課長：私からは1点ございます。

12月24日に後期前半が終わりまして、現在、冬休み中でございますが、後期後半の開始日が、年が明けまして1月8日からになりますので、皆様のほうにもお知らせしておきます。

以上でございます。

○教育長：ありがとうございました。

○学校給食課長：資料の7ページに掲載させていただいております、来年、年明け1月分からの給食献立でございます。小学生の分と中学生の分を載せさせていただいております。1月9日から給食のスタートということになっております。3月21日までが給食の期間でございます。

本年、年内の分は12月23日、今週の月曜日で終了とさせていただいております。

以上でございます。

○生涯学習課長：生涯学習課からは、令和7年はたちのつどいについて御報告させていただきます。

1月12日日曜日の13時半から、はたちのつどいを実施いたします。今年度から、コロナ前と同じように1部制に戻し実施することとなっております。対象者は1,116人、平成16年4月2日から平成17年4月1日生まれの市内在住者及び市外希望者となっております。今年もはたちのつどい実行委員会が運営の主体となって進行してまいります。

教育委員の皆さんについても御案内させていただいておりますので、よろしければ御参加いただければと思っております。

生涯学習課からは以上です。

○教育長：ありがとうございました。

○文化・スポーツ振興課長：文化・スポーツ振興課から3点、御報告です。

一つ目が、スポーツ推進計画の進捗状況についての報告となります。11月14日の総合教育会議後、11月27日に第3回のスポーツ推進審議会を行いまして、先ほど部長からも報告がありましたけれども、12月議会の文教福祉委員会で報告を行っております。今後、スポーツ推進計画案のパブリックコメントを1月6日から2月4日までの期間で行います。その後、2月中旬頃に第4回スポーツ推進審議会を行い、2月下旬に教育委員会で計画の答申を行わせていただきたいと思います。しております。

二つ目が、筑紫野市駅伝大会となります。例年1月に開催していましたが、今年度は3月16日の日曜日に開催予定となっております。3月開催予定としました理由につきましては、昨年度、1月に予定しておりましたけれども、インフルエンザ流行に伴い中止になったこと、それから、寒い時期になりますのでランナーの負担になることを考慮して、来年3月に開催する予定としております。

三つ目が、文化会館の空調設備の更新工事についてとなります。前回11月の教育委員会に諮らせてもらい、承認いただいた文化会館の空調設備更新工事請負契約についてになりますが、12月の筑紫野市議会で提案させていただき、承認をされました。今後、製作に入りまして、令和8年の4月から9月にかけて設置工事を行う予定となっておりますので、令和8年の4月から9月については、文化会館は休館予定となっております。工事の進捗状況等により変更が生じた場合に関しては、またこの委員会で報告させていただきたいと思っております。

以上3点、報告を終わります。

○潮見教育委員：3月16日の駅伝大会の件ですけど、中学校の卒業式はもう終わっていますよね。

○文化・スポーツ振興課長：予定では終わっております。

○潮見教育委員：3年生は在学生として参加していいんですか。

○文化・スポーツ振興課長：できれば、卒業マラソンみたいに銘打って出ただけだったらと思います。また、今回コースや距離なども変更してより参加しやすいような形になっております。今まで2.5キロと5キロがあったのを全部2.5キロにして、コースのほうも一周だったのを半周といえますか、折り返しシステムをつくって、応援する方がより応援しやすいように、走りやすい方がより応援されるような形に変更し、今回やらせていただきたいと思います。と思っております。

○潮見教育委員：またそれは楽しみですね。ありがとうございます。

○文化財課長：文化財課からの御報告は2件、今後の予定が3件ございます。

まず、お手元に文化庁報道発表というふうにかかれた資料がございます。前畑遺跡の国史跡指

定に関する件でございます。

この資料につきましては、文化庁が報道発表用に制作した資料のうち、本市関係分の抜粋でございます。本件につきましては、これまでに取組を進めてきた国への手続によりまして、令和6年12月20日に開催されました国の文化審議会におきまして、文部科学大臣に対して新指定の史跡とするよう答申がなされ、報道発表された状況でございます。答申の内容につきましては資料の下段に書いてございますので、御一覽いただければと存じます。

史跡の新指定6件のうちの1件として答申をされております。今後、令和7年3月から4月に予定されております官報による告示によりまして、正式に国指定史跡となる予定でございます。

次に、歴史博物館における令和6年度古文書整理速報展、古文書からの伝言其の五ということで、号外が伝える日清・日露戦争展についての御報告でございます。

教育委員の皆様方には、前回の教育委員会の終了後に御視察をいただきまして、ありがとうございました。御礼を申し上げます。

開期は10月12日から延べ57日間で開催をし、12月15日に無事に終了いたしました。合計8回のギャラリートーク、展示解説も実施をいたしてございまして、入場者数合計は2,542人ということでございます。まづもって盛況でございましたので、御報告をさせていただきます。

次に、今後の予定でございますが、年明けの1月11日から2月28日にかけて、博物館のエントランスホールにおきまして、冬の学習支援、筑紫野市のうつりかわり展を開催いたします。小学校3年生の社会科、わたしたちの市の歩みの市の移り変わりの単元を支援することを主目的としまして、まちの変化を見てみよう、昔の道具の2部構成で展示を行います。内容は、学習指導要領解説に基づきまして、小学校3年社会科の教科書並びに社会科の副読本「わたしたちの筑紫野」に沿った内容といたしてございます。

また、それと併せました関連事業として、博物館で昔の道具を体験しようという体験講座を2階の研修室で受入れを行います。小学校3年社会科、変わる道具とくらしの単元を支援とすることを目的とし、実際に昔の道具を触って体験することによって道具の使い方を学んだり、また、道具が使われていた頃はどのような暮らしをしていたか想像し、学習の理解を深めるための取組でございます。体験をする民俗資料は、たらいと洗濯板、それからダイヤル式の黒電話、農業に使用します道具であります唐箕、それとは台ばかりを体験する予定としてございます。

続きまして、講座関係が2件でございます。お手元にピンク色と青色のチラシをお配りしてございます。

まづ、ピンク色のほうですが、講座、しつとこ九博でございます。これは、九州国立博物館の特別展が開催をされるときに、展示を担当した学芸員をお招きし、筑紫野市の歴史博物館においてその見どころなどを解説していただくという講座でございます。今回は、特別展はにわという

ことで1月21日から開催されますので、1月23日木曜日に本市の歴史博物館において講座を開催します。

次に、青色のチラシになりますが、1月18日から3月23日にかけて、合計6回の歴史講座、文化薫道を開催いたします。文化薫道は、文化財課の職員による連続講座ということで、様々なテーマによりまして郷土の歴史や文化についてお話をするものでございます。本講座は、令和4年度から実施しておりますので、今年で3年目ということになっておりますが、市民の皆様方には大変御好評をいただいております。

文化財課からの御報告は以上でございます。

○教育長：ありがとうございました。

続きまして、その他に移りたいと思います。

教育委員の皆様、また部課長さんから何かありましたら申し出てください。よろしいですか。

○（特になし）

○教育長：それでは、これをもちまして令和6年第12回筑紫野市教育委員会定例会を閉会いたします。